

公共バス等に関するアンケート調査 集計結果

1. 調査概要

1.1. 調査目的

葛城市が運行する公共バス（環状線バス、ミニバス）及び予約型乗合タクシーの利用実態等を把握するために、実際の利用者を対象としたアンケート調査を実施する。

1.2. 調査方法

- ・配布及び回収方法：調査員による手渡し配布及び車内留置配布・郵送回収
- ・回収先：葛城市役所企画政策課宛

1.3. 調査時期

- ・配布時期：11月9日～11月15日（11月9日のみ、環状線バス車内で調査員による配布を実施）
- ・回収時期：11月21日（調査票配布時期から2週間後を回答締切日とした）

1.4. 調査対象

- ・調査対象：公共バス（環状線バス、ミニバス）及び予約型乗合タクシーの利用者

1.5. 回収数

- ・回収数：72通

1.6. 調査内容

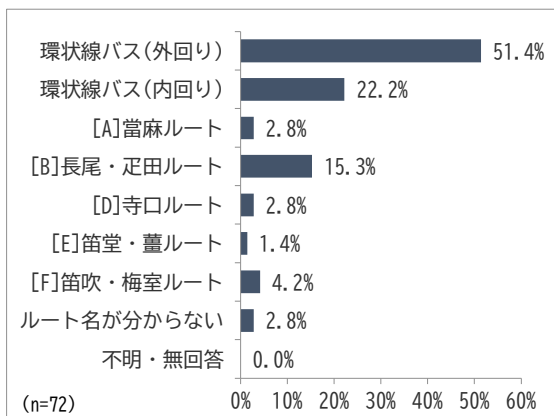
分類		項目
個人属性		①年齢 ②職業 ③住所（大字） ④免許保有 ⑤自動車保有
把握するための設問	現在の交通特性を 調査票を受け取ったときの 利用状況	①利用区間 ②利用頻度 ③乗車前の手段 ④降車後の手段 ⑤利用時間 ⑥主な移動目的 ⑦主な目的地 ⑧帰りの手段⑨満足度評価
把握するための設問	将来の改善に向けた意向 コミュニティバス、予約型 乗合タクシーのサービス 向上について	①サービス改善策の意向
	R3.4 から実施している公 共バス等の無料化	①この事業に対する評価
	コロナ収束後の利用意向	①コロナ禍での公共交通の利用状況 ②コロナ収束後の利用状況（想定）

2. 調査結果

Ⅰ 調査票を受け取った日の移動

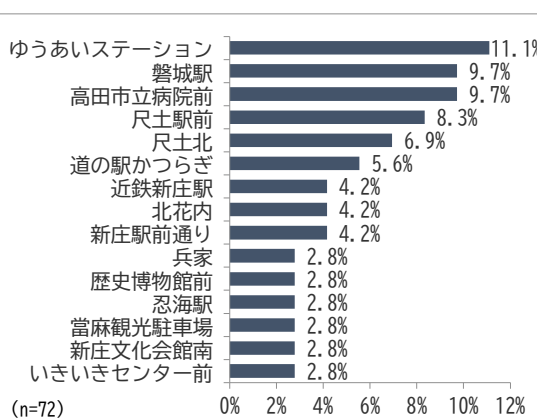
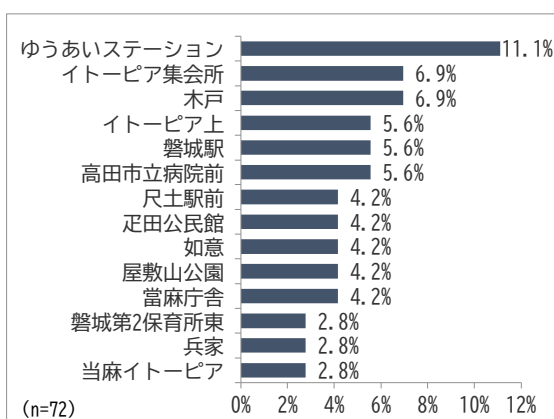
問Ⅰ① 利用したルート

- ・ 「環状線バス(外回り)」が51.4%と最も多く、次いで「環状線バス(内回り)」が22.2%、さらに「B長尾・疋田ルート」が15.3%と続いている。



問Ⅰ② 乗車バス停と降車バス停

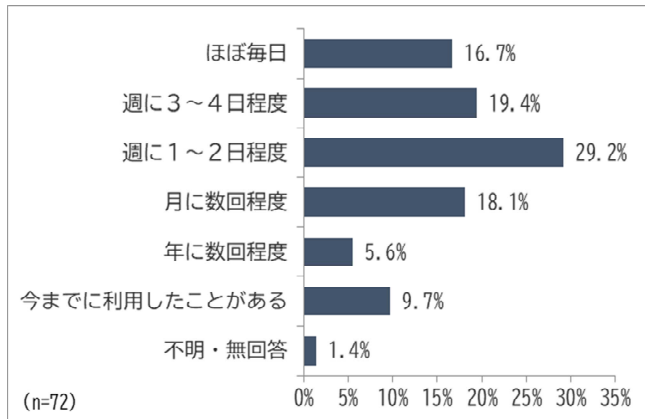
- ・ 乗車バス停は、「ゆうあいステーション」が11.1%と最も多く、次いで「イトーピア集会所」「木戸」が6.9%、さらに「イトーピア上」「磐城駅」「高田市立病院前」が5.6%と続いている。
- ・ 降車バス停は、「ゆうあいステーション」が11.1%と最も多く、次いで「磐城駅」「高田市立病院前」が9.7%、さらに「尺土駅前」が8.3%と続いている。



※左図：乗車バス停、右図：降車バス停

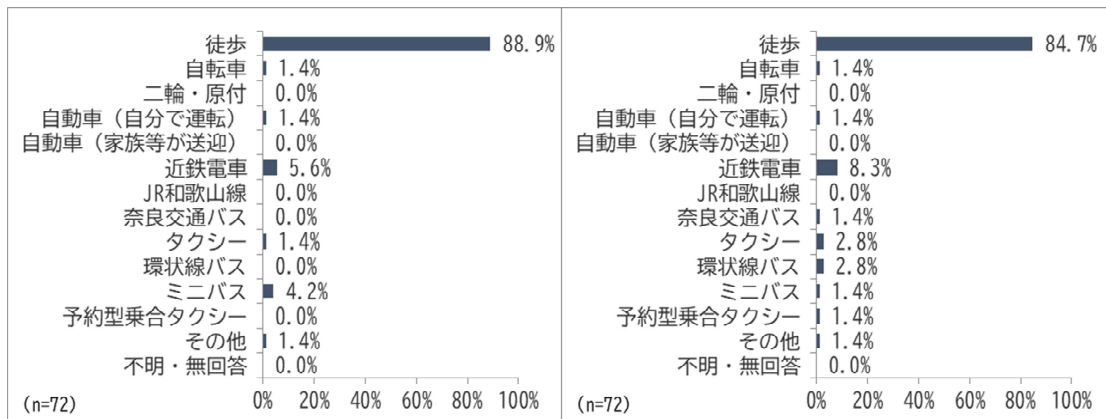
問Ⅰ③ 利用頻度

- ・ 「週に1～2日程度」が29.2%と最も多く、次いで「週3～4日程度」が19.4%、さらに「月に数回程度」が18.1%と続いている。



問Ⅰ④ 乗車したバス停までの交通手段／降車したバス停からの交通手段

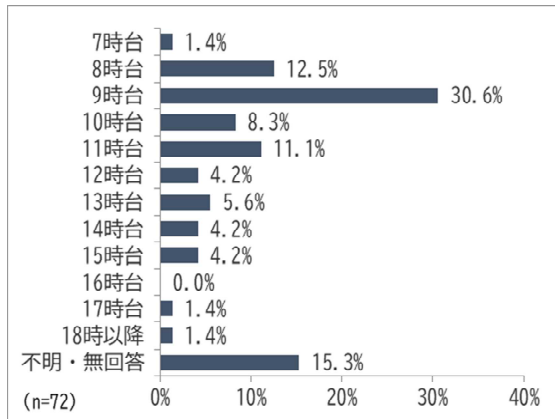
- ・ 乗車したバス停までの交通手段は、「徒歩」が88.9%と最も多く、次いで「近鉄電車」が5.6%、さらに「ミニバス」が4.2%と続いている。
- ・ 降車したバス停からの交通手段は、「徒歩」が84.7%と最も多く、次いで「近鉄電車」が8.3%、さらに「タクシー」「環状線バス」が2.8%と続いている。



※左図：乗車したバス停までの交通手段、右図：降車したバス停からの交通手段

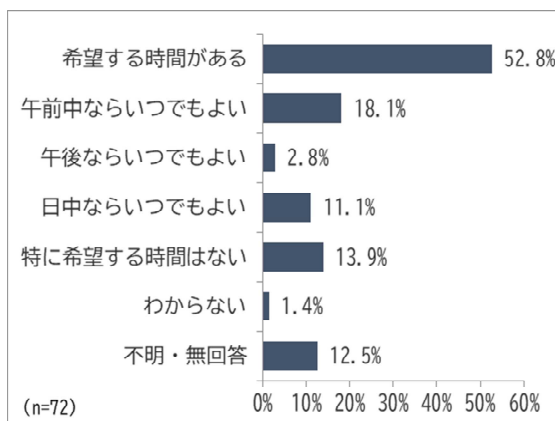
問 I ⑤ 利用時間帯

- ・ 「9時台」が30.6%と最も多く、次いで「8時台」が12.5%、さらに「11時台」が11.1%と続いている。



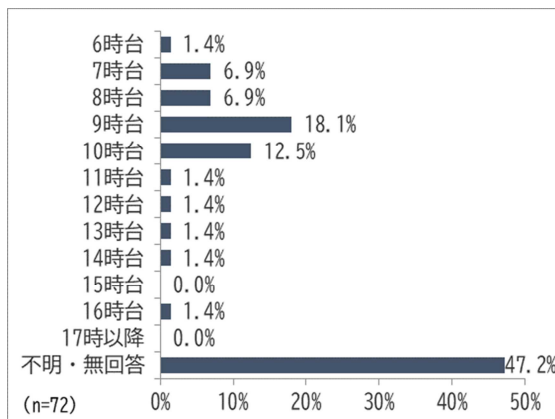
問 I ⑤副問 本来利用したい時間帯

- ・ 「希望する時間がある」が52.8%と最も多く、次いで「午前中ならいつでもよい」が18.1%、さらに「特に希望する時間はない」が13.9%と続いている。



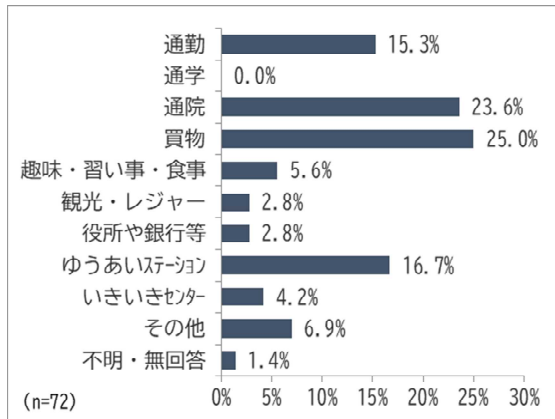
問 I ⑤副問 本来利用したい時間帯

- ・ 「9時台」が18.1%と最も多く、次いで「10時台」が12.5%、さらに「7時台」「8時台」が6.9%と続いている。



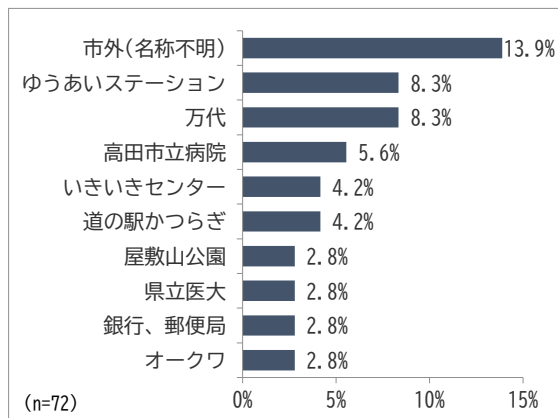
問Ⅰ⑥ 移動目的

- ・ 「買物」が25.0%と最も多く、次いで「通院」が23.6%、さらに「ゆうあいステーション」が16.7%と続いている。



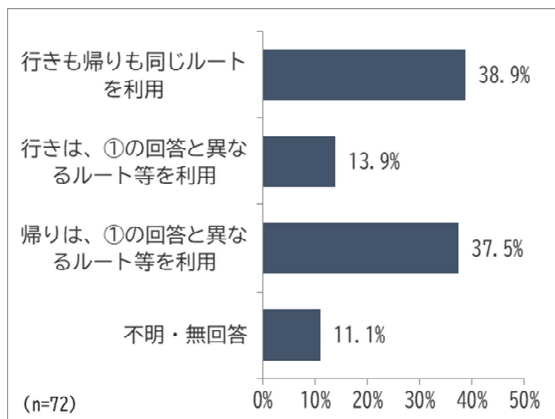
問Ⅰ⑦ 主な目的地（外出先）

- ・ 「市外（名称不明）」が13.9%と最も多く、次いで「万代」「ゆうあいステーション」が8.3%、さらに「高田市立病院」5.6%と続いている。



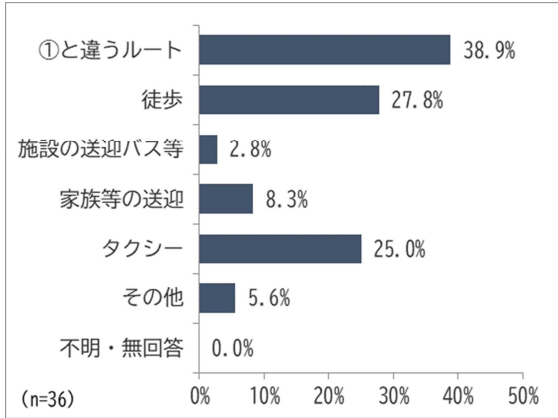
問Ⅰ⑧ 行きと帰りの交通手段の違い

- ・ 「行きも帰りも同じルートを利用」が38.9%と最も多く、次いで「帰りは異なるルート等を利用」が37.5%、さらに「行きは異なるルート等を利用」が13.9%と続いている。



問1 ⑧副問 行きと帰りの交通手段の違い：利用したルートや手段

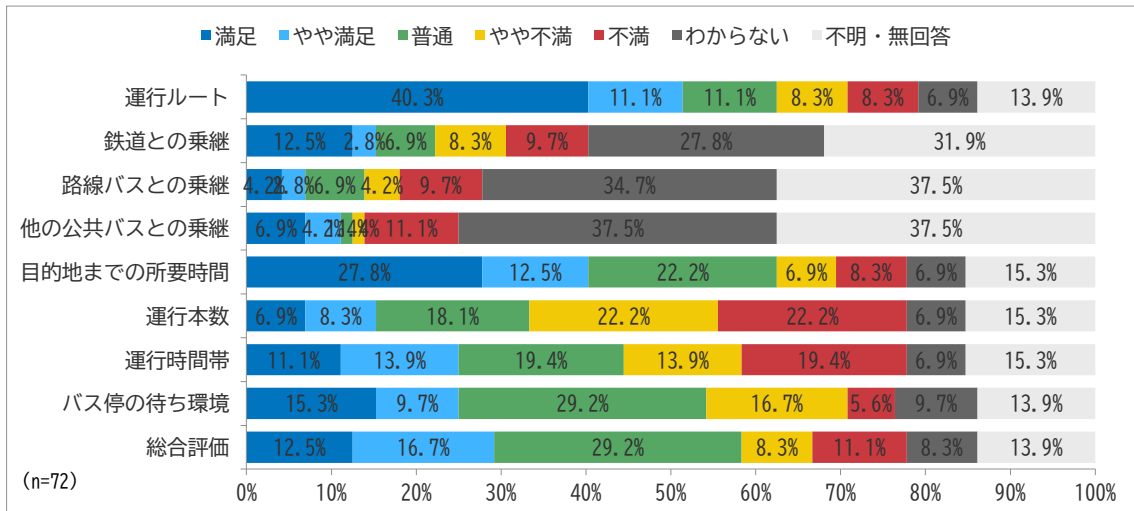
- ・ 「①と違うルート」が39.9%と最も多く、次いで「徒歩」が27.8%、さらに「タクシー」が25.0%と続いている。



2 調査票を受け取った日の利用していたルートについて

問2 利用していたルートの満足度評価

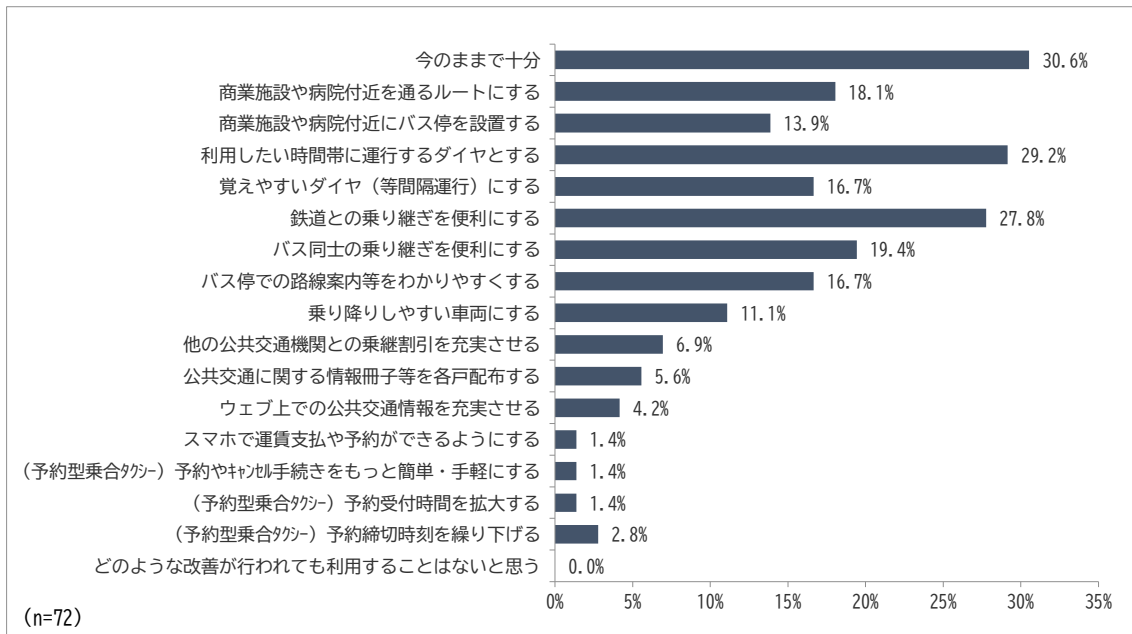
- ・ 満足度が高いのは「運行ルート」「目的地までの所要時間」である。不満が多いのは「運行本数」「運行時間帯」である。



3 今後の葛城市内の公共交通

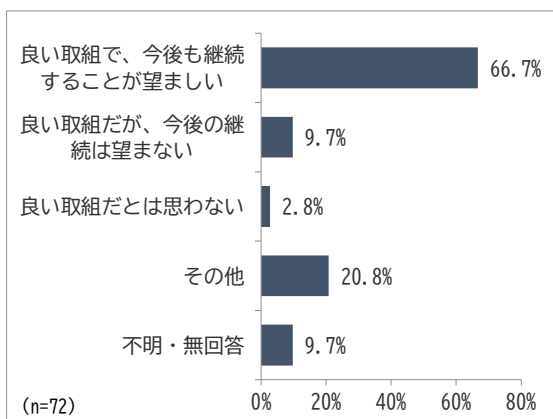
問3 環状線バス、ミニバス、予約型乗合タクシーの改善点

- ・ 「今のままで十分」が30.6%と最も多く、次いで「利用したい時間帯に運行するダイヤとする」が29.2%、さらに「鉄道との乗継を便利にする」が27.8%と続いている。



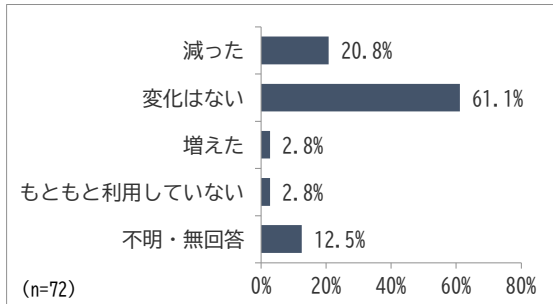
問4 運賃無料の取組に対する評価

- ・ 「良い取組で、今後も継続することが望ましい」が66.7%と最も多く、次いで「良い取組だが、今後の継続は望まない」が9.7%と続いている。



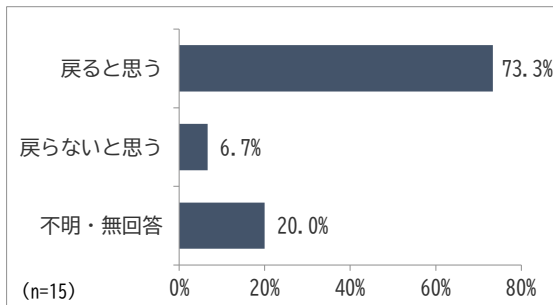
問5① 新型コロナによる公共交通利用回数の変化

- ・ 「変化はない」が61.1%と最も多く、次いで「減った」が20.8%と続いている。
- ・ 利用が減った人のほとんどが、半分以下の利用となった。



問5② 新型コロナ収束後の公共交通利用回数

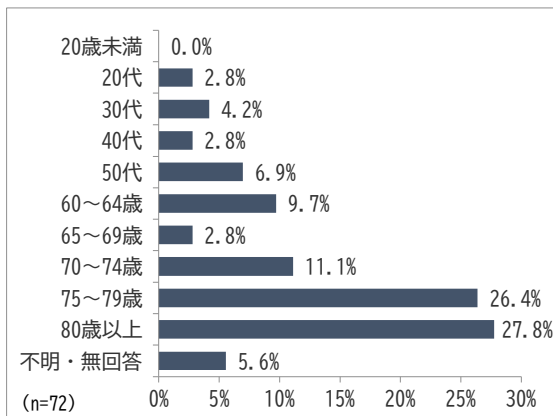
- ・ 「戻ると思う」が73.3%、「戻らないと思う」が6.7となっている。



4 個人属性

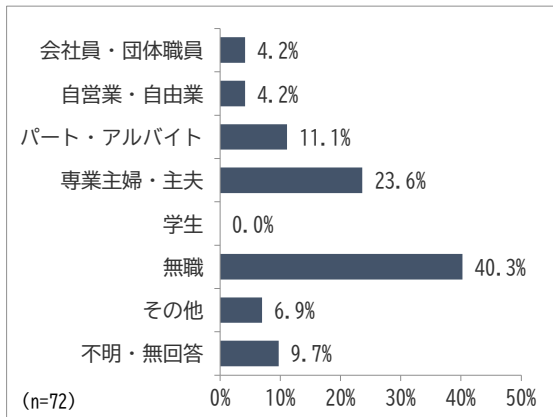
① 年齢

- ・ 「80歳以上」が27.8%と最も多く、次いで「75～79歳」が26.4%、「70～74歳」が11.1%と続いている。



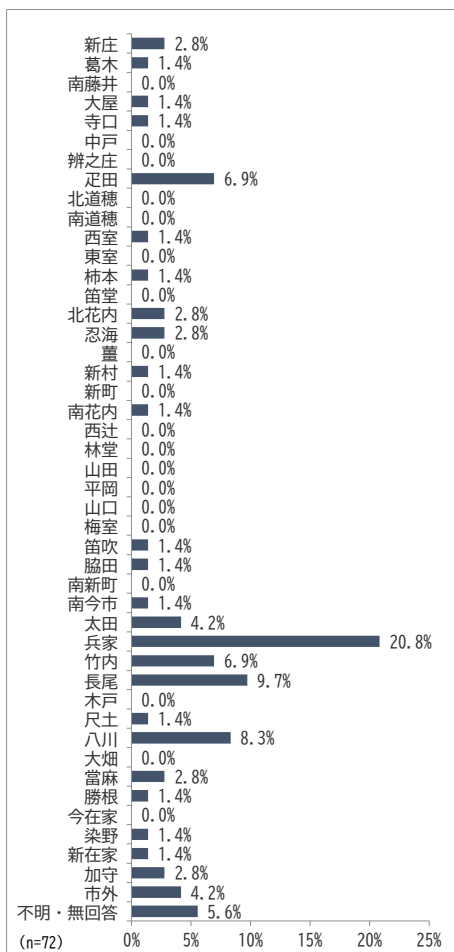
②職業

- ・ 「無職」が40.3%と最も多く、次いで「専業主婦・主夫」が23.6%、「パート・アルバイト」が11.1%と続いている。



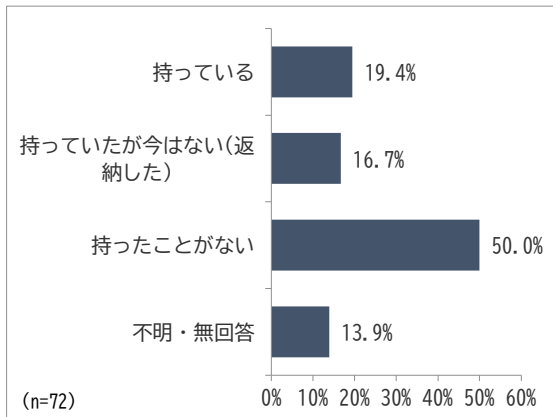
③ お住まいの大字

- ・ 「兵家」が20.8%と最も多く、次いで「長尾」が9.7%、さらに「八川」が8.3%と続いている。



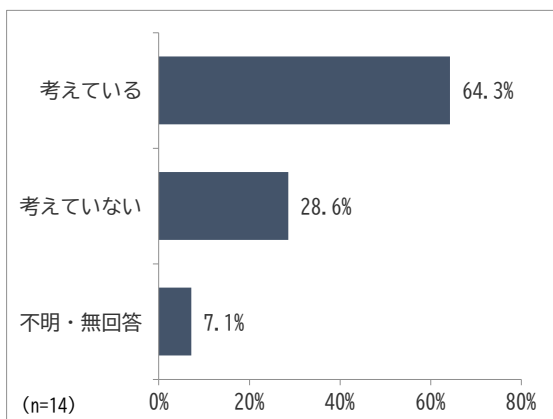
④自動車運転免許の保有状況

- ・ 「持ったことがない」が50.0%と最も多く、次いで「持っている」が19.4%、「持って
いたが今はない（返納した）」が16.7%と続いている。



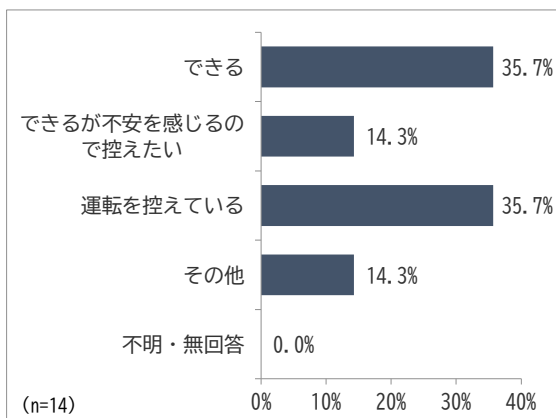
④（副問） 5年以内の返納意向

- ・ 「考えている」が64.3%、「考えていない」が28.6%となっている。



⑤ 自動車の運転について

- ・ 「できる」が35.7%。「できるが不安を感じるので控えたい」が14.3%、「運転を控
えている」が35.7%となっている。



⑥ 自動車の保有や利用について

- ・ 「自動車はない」が50.0%と最も多く、次いで「家族で共有の自動車がある（主に自分が使用）」が4.2%、さらに「家族で共有の自動車がある（主に自分以外が使用）」が16.7%、さらに「家族で共有の自動車がある（主に自分が使用）」が4.2%と続いている。

